

平成29年度の決算について

平成30年6月
大阪府道路公社

- 大阪府道路公社は、安心・安全で利便性の高い道路サービスを提供するため、道路を適切に維持管理するとともに、中期経営計画にもとづき経費縮減に努めつつ、建設費の計画的な償還に取り組んでいます。このたび、平成29年度の決算概要及び中期経営計画(平成28～30年度)の目標達成状況について取りまとめました。

I. 平成29年度決算概要

- 収入101.5億円に対し、管理費及び業務外費用(支払利息)等が45.0億円で、収支差は56.5億円となり、これを償還準備金46.2億円及び損失補填引当金10.3億円として繰入れました。

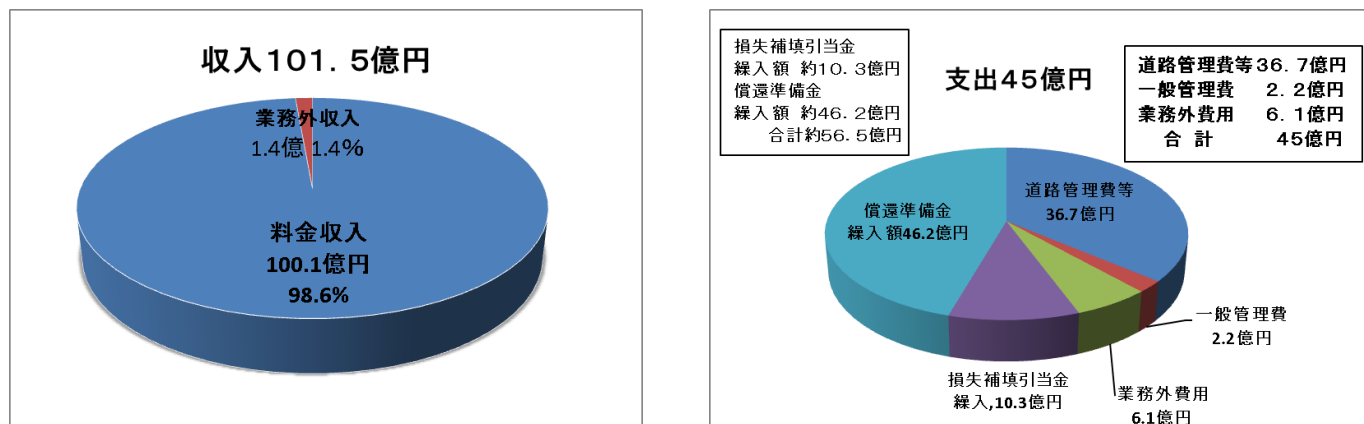


図 - 1 平成29年度収支状況

- ◎ 収支差をもとに、借入金の返済を進めた結果、平成29年度末の借入金等残高は、平成28年度と比べ51億円減少し、671億円となりました。

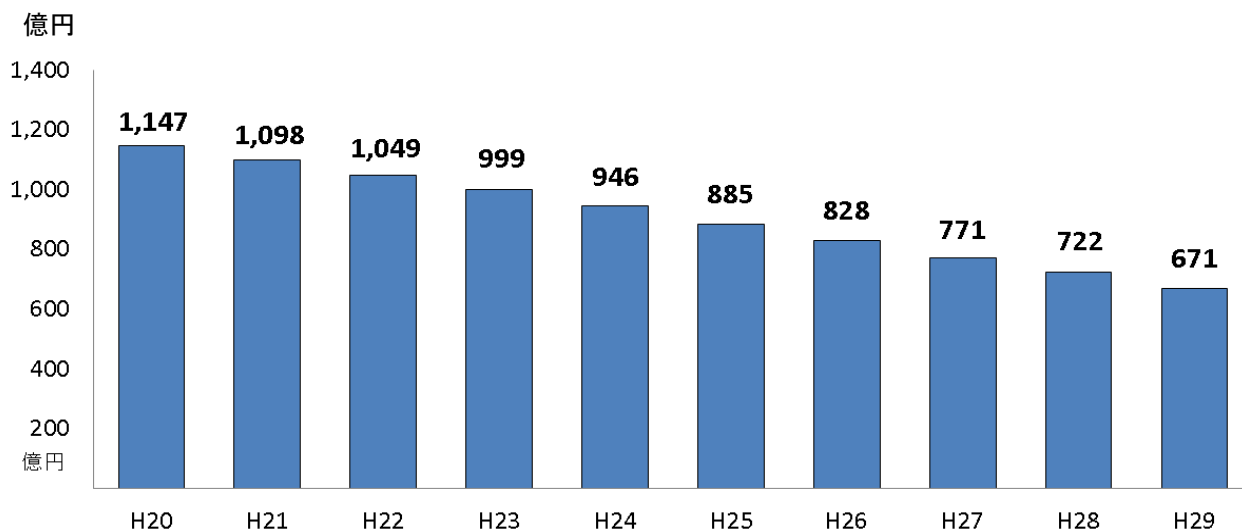
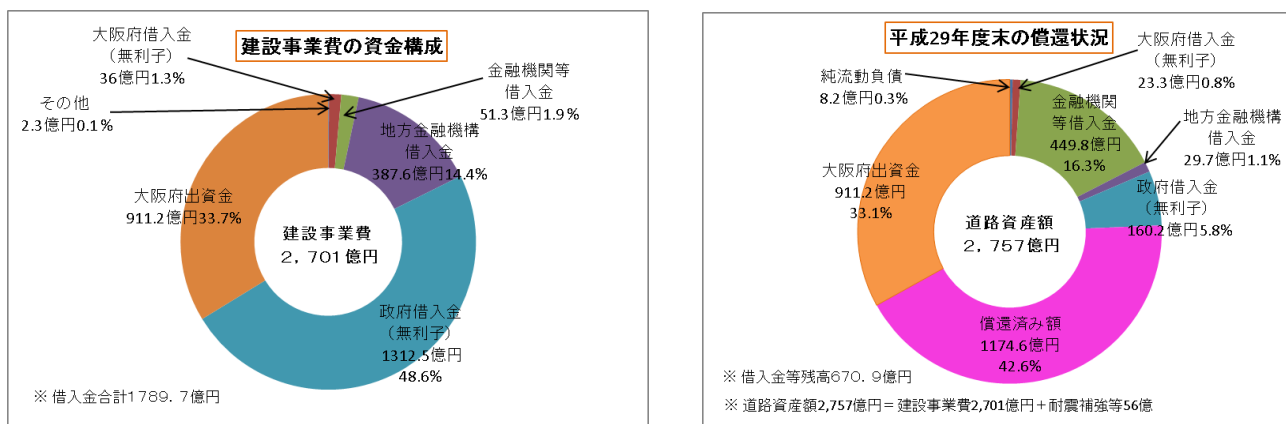


図 - 2 借入金等残高の推移

※注)借入金等残高は、固定負債(=長期借入金)に「流動負債－流動資産等」を加えたもの。

◎ 建設費の償還状況を示す29年度末の償還準備金は989.1億円、損失補填引当金は185.5億円、合計1,174.6億円となり、償還対象となる道路資産額〔道路資産(建設仮勘定含む)－工事負担金〕2,756.7億円に対する償還率は42.6%となりました。

注) 償還率:償還対象額に対する償還原資(償還準備金と損失補填引当金との合計額)の比率。



図－3 建設事業費の資金構成と償還状況

表－1 損益計算書

(単位：億円)

	平成28年度	平成29年度	増減額	対前年比
有料道路事業収入	106.6	101.5	-5.1	95.2%
道路料金収入	105.2	100.1	-5.1	95.1%
業務外収入	1.4	1.4	0	100.0%
収益合計	106.6	101.5	-5.1	95.2%
有料道路事業費	106.6	101.5	-5.2	95.2%
有料道路事業費	104.4	99.3	-5.1	95.1%
道路維持費	19.8	12.3	-7.5	62.2%
道路管理費	24.3	24.4	0.1	100.6%
特別法上の引当金繰入額	53.1	56.5	3.4	106.4%
道路事業損失補填引当金繰入額	10.7	10.3	-0.5	95.7%
償還準備金繰入額(注)	42.4	46.2	3.8	109.1%
業務外費用	7.2	6.1	-1.1	84.8%
一般管理費	2.3	2.2	-0.1	96.0%
役員員諸給与	2.0	1.9	-0.1	96.4%
管理諸費	0.3	0.3	0	93.1%
費用合計	106.6	101.5	-5.2	95.2%

※一般管理費に、受託事業の収支差は含んでいない。(H28=818,730円 H29=3,009,227円)

(注) H28年度の償還準備金繰入額は、鳥飼の取崩額(250,742,838円)を除外している。

表－2 貸借対照表

(単位:億円)

資産の部				
科目	平成28年度	平成29年度	増減額	増減率
流動資産	20.3	17.1	△ 3.2	-15.8%
固定資産	2,850.1	2,855.2	5.1	0.2%
道路資産	2,847.2	2,855.0	7.8	0.3%
道路資産仮勘定	2.6	0	△ 2.6	-100.0%
有形固定資産等	0.3	0.2	△ 0.1	-33.3%
資産合計	2,870.4	2,872.4	2.0	0.1%
負債及び資本の部				
科目	平成28年度	平成29年度	増減額	増減率
流動負債	34.6	25.3	△ 9.3	-26.9%
固定負債	708.2	663	△ 45.2	-6.4%
政府借入金	208.1	160.2	△ 47.9	-23.0%
その他借入金	500.1	502.8	2.7	0.5%
特別法上の引当金等	1,118.1	1,174.6	56.5	5.1%
損失補填引当金	175.3	185.5	10.2	5.8%
償還準備金	942.8	989.1	46.3	4.9%
負債合計	1,860.9	1,862.9	2.1	0.1%
基本金	911.2	911.2	0.0	0.0%
大阪府出資金	911.2	911.2	0.0	0.0%
資本剰余金	98.3	98.3	0.0	0.0%
工事負担金	98.3	98.3	0.0	0.0%
資本合計	1,009.5	1,009.5	0.0	0.0%
負債及び資本合計	2,870.4	2,872.4	2.0	0.1%

表－3 借入金等残高の内訳

借入先		平成28年度	平成29年度	増減
長期借入金	政府(無利子)	208億円	160億円	-48億円
	大阪府(無利子)	27億円	23億円	-4億円
	地方公共団体金融機構	39億円	30億円	-9億円
	民間金融機関	434億円	450億円	16億円
長期借入金小計		708億円	663億円	-45億円
純流動負債		14億円	8億円	-6億円
借入金等残高計		722億円	671億円	-51億円

表－４ 路線別償還状況

有料道路名		鳥飼仁和寺大橋	堺泉北	第二阪奈	南阪奈	箕面	合計 (百万円)
料金徴収期間		40年	27年	22年	14年	40年	
料金徴収満了期限		H39.2	H30.3	H31.3	H30.3	H59.5	
大阪府出資金	①	2,040	6,635	42,295	22,645	17,500	91,115

○29年度の償還状況

計画交通量(台/日)		10,546	44,980	34,369	40,088	6,628	136,611
実績交通量(台/日) (対計画比)		10,271 (97.4%)	43,884 (97.6%)	34,218 (99.6%)	28,813 (71.9%)	7,559 (114.0%)	124,745 (91.3%)
収益(百万円)	②	334	1,749	4,699	2,070	1,301	10,153
費用(百万円)	③	219	726	1,720	975	865	4,504
償還準備金等繰入額 (百万円)	④=②-③	115	1,023	2,979	1,095	436	5,649
道路資産額(償還対象額)	⑤	10,200	25,656	124,574	65,148	50,089	275,667
償還済額(H29年度末) (償還率)	⑥=前年度末額+④ (⑥/⑤)	5,175 (50.7%)	24,382 (95.0%)	66,416 (53.3%)	16,033 (24.6%)	5,453 (10.9%)	117,460 (42.6%)
未償還額(百万円)	⑦=⑤-⑥	5,025	1,274	58,158	49,115	44,636	158,207
うち借入金等残高(H29末)	⑦-①	2,985	-5,362	15,863	26,470	27,136	67,092

※ 借入金等残高は、固定負債(=長期借入金29年度末662.97億円)に「流動負債(25.34億円)-流動資産等(17.39億円)」を加えたもの。

※ 道路資産額=道路資産+建設仮勘定-資本剰余金

※ 計画交通量は、事業許可における台数。(第二阪奈 平成30年3月事業変更許可)

(参考)28年度の償還状況

計画交通量(台/日)		10,577	44,764	46,026	39,549	6,414	147,330
実績交通量(台/日) (対計画比)		10,397 (98.3%)	42,977 (96.0%)	34,402 (74.7%)	29,298 (74.1%)	7,315 (114.0%)	124,389 (84.4%)
収益(百万円)	②	339	1,710	5,275	2,101	1,239	10,664
費用(百万円)	③	552	908	2,006	840	1,050	5,356
償還準備金等繰入額 (百万円)	④=②-③	-213	802	3,269	1,261	189	5,308
道路資産額(償還対象額)	⑤	10,200	25,407	124,574	64,881	50,084	275,146
償還済額(H28年度末) (償還率)	⑥=前年度末額+④ (⑥/⑤)	5,060 (49.6%)	23,359 (91.9%)	63,437 (50.9%)	14,938 (23.0%)	5,017 (10.0%)	111,811 (40.6%)
未償還額	⑦=⑤-⑥	5,140	2,048	61,137	49,943	45,067	163,335
うち借入金等残高(H28末)	⑦-①	3,100	-4,587	18,842	27,298	27,567	72,220

※ 借入金等残高は、固定負債(=長期借入金28年度末708.2億円)に「流動負債(34.6億円)-流動資産等(20.6億円)」を加えたもの。

※ 道路資産額=道路資産+建設仮勘定-資本剰余金

※ 計画交通量は、事業許可における台数。(鳥飼仁和寺大橋 平成29年1月事業変更許可)

Ⅱ. 中期経営目標に対する達成状況

当社は、安心・安全な道路サービスを提供しつつコスト縮減を図り、建設費の計画的な償還に努めることとし、中期経営計画(28～30年度)を策定し、計画期間内の各年度の償還準備金等繰入額(収支目標)及び借入金等残高を中期経営目標として設定しております。平成29年度の経営目標に対する取り組み結果については以下のとおりです。

1. 償還準備金等繰入額の目標と実績

(損益計算書ベース)	平成29年度			(参考)
	経営目標(A)	決算(B)	(B)－(A)	28年度決算
通行台数(台/日)	(124, 551)	(124, 745)	+194	(124, 389)
収益(料金収入等)A	10, 146	10, 153	+7	10, 664
費用(道路管理費等)B	5, 279	4, 504	-775	5, 356
償還準備金等繰入額(A-B)	4, 868	5, 649	+781	5, 308

※H29目標値は、平成29年5月に改定した中期経営計画の数値。

- ① 収益は各路線で増減はあるものの、ほぼ経営目標通りとなり、約7百万円の増加となりました。
- ② 費用は中期経営目標と比べ、約7.7億円の減少となりました。
 - ・落札差金によるもの 約2.7億円の減
 - ・事業の設計精査等によるもの 約4.1億円の減
 - ・事業実施時期の見直しによるもの 約0.5億円の減
 - ・事業の追加によるもの 約0.6億円の増
 - ・事業の取止めによるもの 約1.0億円の減
- ③ これらの結果、償還準備金等繰入額は経営目標と比べ約7.8億円の増加となりました。

2. 借入金等残高の目標と実績

償還準備金等として56.5億円を繰り入れ、償還準備金等積立額は1,174.6億円となりました。また、平成29年度末の借入金等残高は670.9億円となりました。

(貸借対照表ベース)	平成29年度			(参考)
	経営目標(A)	決算(B)	(B)－(A)	28年度決算
償還準備金等積立額	116, 582	117, 460	+878	111, 811
借入金等残高	67, 997	67, 092	-905	72, 220

※H29目標値は、平成29年5月に改定した中期経営計画の数値。